

看護研究第18巻総目次

1985年(第1号～第5号)

焦点

科学の最先端と看護

- シンポジウム 科学の発展過程と各学問領域の
現状……………1(2)
武藤 重治/山崎 照俊/岡堂 哲雄/
南 裕子
座談会 変貌する科学と看護……………23(2)
前原 澄子/小柳乃里子/奥野 茂代/
押尾 祥子/眞田 知子

実践理論のその後の展開

- 対談 理論と実践の関係——実践理論をどう読むか
……………1(3)
中西 睦子/南 裕子
海外文献 校閲・内海 滉
A Model for Theory Development in Nursing
看護における理論開発のためのモデル……………15(3)
P. L. Chinn/M. K. Jacobs/
訳・原尻 真理
Perspectives on Nursing Theory
看護理論に関するパースペクティブ……………23(3)
M. E. Hardy/訳・小川 恵子
Model for Nursing
看護モデル……………32(3)
H. A. Bush/訳・田丸 雅美
The Need for a Practice Theory as Indicated
by the Knowledge Used in the Conduct
of Practice
看護実践に用いられている知識からみた看護
理論の必要性……………38(3)
J. Beckstrand/訳・小泉 滋子

A Critique of Several Conceptions of Practice Theory in Nursing

- 看護実践理論の諸概念に対する批判……………43(3)
J. Beckstrand/訳・安酸 史子
Beckstrand's Concept of Practice Theory: A
Critique
Beckstrand の実践理論の概念: 論評……………56(3)
R. J. Collins/J. H. Fielder/
訳・土屋有利子

科学性と個別性

- 解説 科学の中の一般性と個別性……………1(4)
西脇 与作
解説 看護における科学性と個別性……………9(4)
中井 久夫
解説 The Goals of Nursing Research and
Ethical Concerns for the Individual
看護研究の目標と個人に対する
倫理的問題……………15(4)
Nancy S. Engel/訳・黒江ゆり子

看護行為に関する評価研究

- 解説 教育における授業研究の意義——2つの類型
の授業とその研究……………1(5)
加藤 幸次
解説 臨床心理におけるカウンセリングの評価につ
いて……………7(5)
遠山 敏
解説 看護行為評価への考え……………12(5)
見藤 隆子
解説 実習指導行為とその評価——精神科臨床実習

看護研究 第18巻(1985年)総目次

指導に対する学生の反応による指導行為の分析——15(5)

坂田 三允

事例 看護行為を評価するための試み——患者・看護婦関係における看護婦のにがて感を手がかかりとして——25(5)

有竹 朋子

特集：看護理論を活用するために——システム理論に影響を受けた看護理論に焦点を当てて

I. 看護における理論の必要性……3(1)

P. Benner

II. 看護理論の分析法……49(1)

P. Underwood

III. 一般システム理論と看護……61(1)

P. Benner

IV. オレム理論の概観……81(1)

P. Underwood

V. オレム理論と看護現象……93(1)

P. Underwood

VI. オレム理論の活用……101(1)

P. Underwood

VII. オレム理論と日本の看護……121(1)

南 裕子

VIII. 討論——日米の文化の差異に注目して——139(1)

研究

スピードトラック牽引時の弾力包帯圧迫による足尖の循環動態……37(2)

萩沢さつえ／山口 公代

海外論文

Ethics in Nursing Practice and Education
看護実践と看護教育における倫理学……55(4)

J. Q. Benoliel／訳・阿保 順子

Conference

<素材> 気難しいと思われる患者への対応
——患者理解に影響を及ぼす自己のかかわり方を振り返って——42(2)

矢口 祐子

<素材をめぐる>……48(2)

横田 碧／池田 明子／矢口 祐子／金子 道子

<素材> 小児病棟での集団遊びの実践に関する研究……31(4)

服部 律子

<素材をめぐる>……41(4)

薄井 垣子／江上 芳子／服部 律子／川島みどり

<素材> デイケアにおける援助視点に関する検討……33(5)

永井真由美

<素材をめぐる>……41(5)

最上キクエ／富川 孝子／古川田鶴子／永井真由美／横田 碧

英語論文へのアプローチ

内海 混

Implications(適用)と Limitations(限界)
——その1……63(2)

Implications(適用)と Limitations(限界)
——その2……63(3)

文献のリストから見た論文の評価……63(4)

実験研究の理論的枠組をめぐる……58(5)

研究室の片隅で・留学生の見たアメリカ

佐伯千鶴子／中西 睦子

日米の思考様式の違いとコミュニケーション様式……70(2)

「甘え」と自己コントロール……68(3)

論理的思考がもたらす現実把握の盲点……71(4)

日本語の多義性と英語の整合性……66(5)

研究を志す人のために

座談会 臨床での研究を支える体制づくり……78(2)
大田すみ子／関根 公子／寺島 敏子／

田島香代子／飯田澄美子

素材論文「ベッドメイキングにおける標準時間設定に関する考察——習熟理論を用いて——」とそのコメント……74(3)

氏家 幸子／山崎 昌甫／青木 和夫

素材論文「情報伝達手段の側面からみた看護記録に関する分析」とそのコメント……78(4)

中木 高夫／中西 睦子／青木 和夫

素材論文「就労と母性——経年調査からみた教職と看護職の比較検討」とそのコメント……72(5)

辻 功／荒井 蝶子／勝又富士子